

Google Gmail MFA (多要素認証) 設定手順 (QR Code OTP c610)



「QR Code OTP c610 (以下、OTP c610 と言う)」は Web サービス提供者が発行する QR コードをスキャンし、ユーザーアカウントと紐づけ、MFA (多要素認証) 用ワンタイムパスワードの生成を可能にする OTP トークンです。

従来の OTP トークンと異なり、「OTP c610」は内蔵カメラを備え、『Google Authenticator』『Microsoft Authenticator』等、スマホアプリの代わりに、MFA プロセスの認証コード (数字 6 桁のパスワード) を生成する認証器 (Authenticator) です。

本資料は Google Gmail ユーザー環境で「OTP c610」を設定し MFA を実現する方法を説明します。

【目次】

1. OTP c610 の概要	3
1.1. 各部の名称及び機能.....	3
1.2. 重要な注意事項.....	3
2. 事前準備	3
2.1. 準備 1 : Gmail アカウント.....	3
2.2. 準備 2 : OTP c610 トークン.....	4
3. Gmail の「認証システムアプリ」に OTP c610 を設定（初回のみ）	4
4. OTP c610 を利用してログインする方法（次回以後）	9
5. OTP c610 を利用しない場合	10
Step1: マイアカウントのセキュリティ情報に「認証システム」を削除.....	10
Step2:OTP c610 の登録情報を削除	10
6. 運用方法	11
6.1. OTP c610 を紛失した場合	11
6.2. OTP c610 に時刻ズレが発生し、認証できなくなる場合	11

1. OTP c610 の概要

1.1. 各部の名称及び機能



1.2. 重要な注意事項

- 1、OTP c610 の液晶画面はタッチパネルではないため、画面の下に表示されているボタンを押して、操作してください。
- 2、**中央のボタンを3秒長押しすると、起動します。**
画面表示後は、中央のボタンを3秒長押しすると、電源がオフになります。
1分間、無操作状態が続くと電源は自動的にオフになります。
- 3、OTP c610 は、最大3つのアカウントを登録することが可能です。
- 4、同一サービスが発行する認証用QRコードをOTP c610 で複数回読取り登録した場合、**最後の登録のみが有効**となり、先に登録されたアカウントでは認証が不可となります。
- 5、OTP c610 は QRコードを発行するすべてのサービスで利用できるものではありません。
Google MFA、Microsoft MFA、Salesforce MFAとしてご利用ください。

2. 事前準備

下記を事前にご準備してください。

2.1. 準備1 : Gmail アカウント

Google Gmail のユーザーアカウントを準備してください。

2.2. 準備2 : OTP c610 トークン

3. Gmail の「認証システムアプリ」に OTP c610 を設定（初回のみ）

- 1、ブラウザで <https://myaccount.google.com/security> にアクセスし、Gmail のアカウントでログインします。
- 2、 [セキュリティ] の [2 段階認証プロセス] をクリックします。



- 3、 [使ってみる] をクリックし、パスワードを入力してから、 [続行] をクリックします。



- 4、 初回は何にも設定されていないため、電話を登録し、SMS で認証コードを受け取り、認証を行います。



5、2段階認証プロセスの確認画面で「有効する」をクリックすると、電話が追加されます。



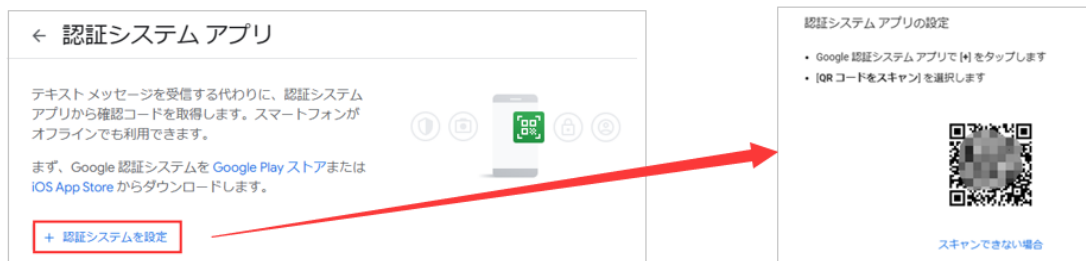
6、画面を下にスクロールし、「2つ目の手順を追加してログインを確認する」の「認証システムアプリ」の右側の「>」をクリックします。

2つ目の手順を追加してログインを確認する

追加のバックアップ手順をセットアップして、別の手順が使用できない時でもログインできるようにします。



7、「+ 認証システムを設定」をクリックすると、QRコードが表示されます。



- 8、OTP c610 の中央のボタンを 3 秒長押しすると、起動します。
未登録の場合、画面に [+] のみが表示されます。

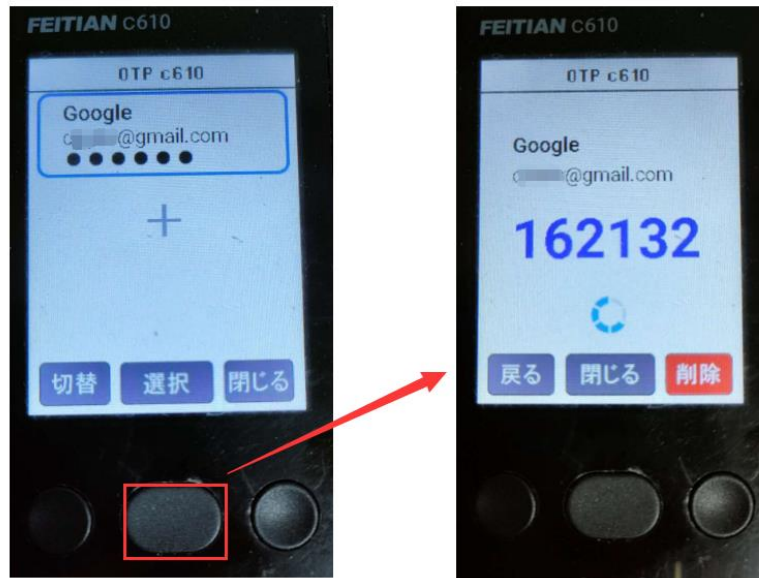


- 9、[登録] に対応する中央のボタンを押すと、右の画面に遷移します。
[次へ] に対応する中央のボタンを押します。
※前画面に戻る場合は、[戻る] に対応する左のボタンを押してください。



10、PC の画面に表示された QR コードに OTP c610 をかざして読取ります。

QR コードを読取り後、OTP c610 にアカウント情報（メールアドレス）が登録されます。（左図）
[選択]ボタンに対応する中央のボタンを押すと、生成されたワンタイムパスワード（6桁の数字）が表示されます。（右図）



11、PC 画面の「次へ」をクリックします。



12、コード入力画面が表示されます。

OTP c610 の画面に表示された 6 桁のコードを入力し、[確認] をクリックします。

認証システム アプリの設定

アプリに表示される 6 桁のコードを入力してください

コードを入力

戻る キャンセル 確認

13、検証が完了した後、[認証システム] が追加され、設定が完了します。

← 認証システム アプリ

テキストメッセージを受信する代わりに、認証システム アプリから確認コードを取得します。スマートフォンがオフラインでも利用できます。

まず、Google 認証システムを Google Play ストアまたは iOS App Store からダウンロードします。

お使いの認証システム

認証システム 追加: たった今

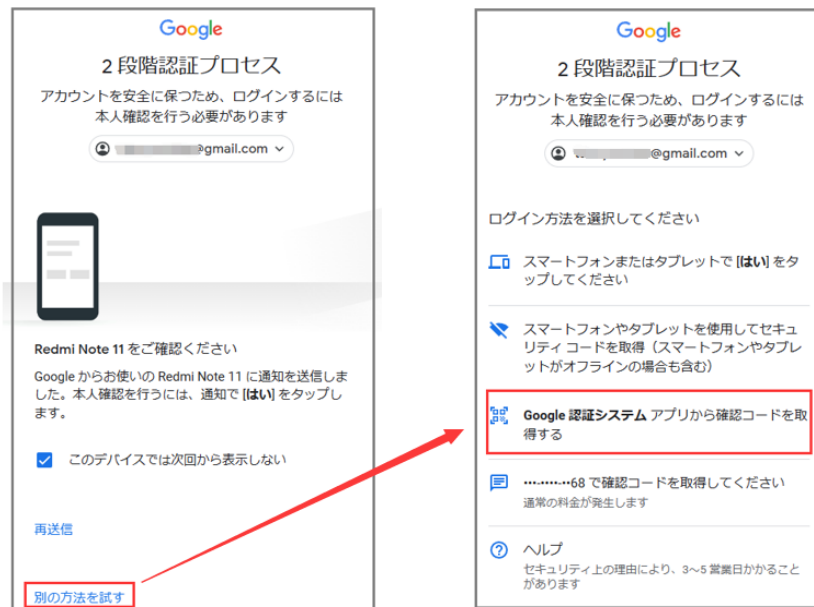
認証システム アプリを変更

4. OTP c610 を利用してログインする方法（次回以後）

1、Google にログインし、メールアドレスとパスワードを入力します。



2、2段階認証プロセスの「別の方法を試す」をクリックして、「Google 認証システム」を選択します。



3、OTP c610 に表示された確認コードを入力し、「次へ」をクリックします。

正しく認証されると、ログイン後の画面が表示されます。



5. OTP c610 を利用しない場合

OTP c610 の認証を利用しない場合は、認証サーバー及び OTP c610 に設定された情報をそれぞれ削除してください。

Step1: マイアカウントのセキュリティ情報の「認証システム」を削除

- 1、マイアカウントのセキュリティ情報（ <https://myaccount.google.com/security> ）にアクセスします。
- 2、 [Google にログインする方法] の [認証システム] 右の [>] をクリックします。



- 3、 [認証システム] 右の削除アイコンをクリックして、削除します。



Step2: OTP c610 の登録情報を削除

OTP c610 に登録されたアカウント情報を削除する手順は下記の通りです。

- 1、 OTP c610 の中央のボタンを 3 秒長押し、起動します。
- 2、 アカウント一覧が表示されます。[切替]に対応している左のボタンを押して、削除するアカウントを選択します。（左図）
[選択]に対応する中央のボタンを押すと、該当アカウント情報が表示されます。（中央の図）
[削除]に対応する右のボタンを押して、削除してください。（右図）



3. 下記の通り、削除の確認画面が表示されます。
 削除する場合は、[削除] に対応する中央のボタンをクリックします。
 正しく削除されると、OTP c610 がアカウント一覧画面に戻ります。



6. 運用方法

6.1. OTPc610 を紛失した場合

OTPc610 を紛失した場合は SMS 認証コード等、他の認証方法で (<https://myaccount.google.com/security>) にアクセスし、上記 5 の Step1 を参照の上、認証システムアプリを削除してください。
 新しい OTP c610 を入手してから、上記 3 を参照の上、登録してください。

6.2. OTP c610 に時刻ズレが発生し、認証できなくなる場合

OTP c610 はタイムベースで、一定時間（通常は 30 秒/60 秒）ごとに一時的な認証コードを生成します。

内部に小型のボタン電池が内蔵され、電力を供給しています。

長期間の利用や利用頻度により、電池の消耗又は劣化により電圧低下が発生し、時刻ズレ（内部の時計が進んだり、遅れたりする）が発生します。これにより、OTP c610 で生成された認証コードと認証サーバー側で生成されたコードに相違が生じるため不一致となり、認証に失敗します。

[対処方法]

下記手順で OTP c610 のタイムサーバーにアクセスして、OTP c610 の時刻を再設定してください。

- 1、OTP c610 のタイムサーバー（ <https://timesync.rakunin.co.jp/> ）にアクセスすると、QR コードが表示されます。
- 2、OTP c610 の **【左+中央】のボタンを3秒長押し** 起動します。上記 1 のタイムサーバーの QR コードをスキャンして、時刻を再設定します。

※詳細は、『OTP c610 利用マニュアル』の [2.6 OTP c610 の時刻再設定（時刻同期）] を参照してください。

以上